



アロマセラピー
アドバイザー
ふとん屋あやの眠りのメモ
TEL3801-4725

夏休みも終わり涼しくなるかと思いきや、日中はまだまだ暑い日が続いていますね。皆さま、いかがお過ごしですか。朝晩は涼しいことも多くなり、クーラーなしで眠れることもありませぬ。でも夏の疲れがはじめる頃でもあります。冷たいものをつっていた胃腸も疲れて食欲もない。なんとなく眠りも浅く、きもちよく目覚められなかつたり。眠れる環境で大切なのは照明、室内や寝具内の湿度・温度と言われていますが、季節の変わり目はいつもの寝具でもなんだか寝つきにくく感じることもあります。そんなときには香りプラスして副交感神経を働かせてみてはいかがでしょう。心地よいバラの香りで緊張をほぐし、ボダイジュの花と葉でリラククスして眠りを誘います。眠れないというお悩みで来店される方にオススメしています。優しい香りでもなたにでも飲みやすいブレンドです。店内で試飲いただけますので、どうぞご来店下さい。



ミチコさんの花便り
岡田生花店
ベルポート汐入店
営業10～19時
水曜定休
TEL・Fax3802-8716

夏休みも終わり、街中に子供達の声が無くなりました。今年はイベントなども順調に行われたので、楽しい思い出がたくさんできたのではないのでしょうか？台風も季節になりました。最近では、強い雨が長時間に渡って降り続くことが多くなりました。天候は人間の力ではどうすることも出来ないもので、非常事態になった時の為の準備を日頃からしっかりと整えておくようにしましょう。

9月は、敬老の日についてお話ししたいと思います。前回は9月15日と決まっていたのですが、平成15年からは9月の第3月曜日になりました。敬老の日とは字の通り多年に渡って社会に尽くしてきた老人を敬愛し長寿を祝うことです。昭和22年9月15日に兵庫県多可郡野間谷村で村主催の敬老会を開催したのが始まりとされています。野間谷村の村長だった門脇政夫が老人を大切にしたい知恵を借りて村作りをしようという趣旨から9月15日というのは農閑期で気候も良いという理由で9月中旬になったそうです。このころは55才以上の方が対象になっていました。今では考えられないですね。そして昭和41年に国民の祝日に関する法律が改正されて敬老の日が制定されました。尊敬と感謝の気持ちを込めておじいちゃんおばあちゃんにお花を贈ってみませんか？お花は誰にでも喜んでもらえると思います。花キューピットのお店では敬老の日にお花を誰にでも喜んでいただけると思います。花キューピットのお店では敬老の日にお花を誰にでも喜んでいただけると思います。花キューピットのお店では敬老の日にお花を誰にでも喜んでいただけると思います。

25日はお彼岸中なので営業いたします。

☆南千住警察署よりお知らせ

「南千住地域安全のつどい」のお知らせ
日時：10月5日（土）午後1時～
場所：荒川区立南千住第二中学校体育館
今年も地域安全活動のつどいを開催いたします。

西川荒川区長にご臨席いただき、防犯講話を聴いていただくほか、参加者一同で防犯宣言を行います。

また、アトラクションとして、つくも会による『天王太鼓』、演歌歌手『島あきの』さんによる歌謡ショーを予定しています。

記念品も用意しておりますので、皆様ぜひお越しください。

見守ろう「いつもどおり」の街並み

「街の安全みまもり」をはじめよう
住んでいる、通っているからこそ、街がいつもと違うことに気が付きます。「街の安全みまもり」は、通勤、買い物や散歩などの際に「街の様子を気にかける」だけで街の安全を高められるそんな活動です。

例えば

- ・見かけない車が長時間停車している
- ・防犯カメラの向き等を確認している
- ・ゴミ捨て場に大量の薬瓶が捨てられている

など、少しでも「おかしいな」と思ったら、迷わず110番通報をお願いします。

南千住警察署 TEL 3805(0)110

荒川消防署からのお知らせ

病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷ったら：
◇東京消防庁救急相談センター（#7119）

急な病気やけがで「今すぐ病院に行きたいほうがいいのかな？」「救急車を呼んだほうがいいのかな？」など迷った際の相談窓口として、東京消防庁救急相談センターを開設しています。東京消防庁救急相談センターでは、これらの相談に救急相談医療チーム（医師、看護師、救急隊経験者等の職員）が24時間・年中無休で対応しています。

受付番号#7119は携帯電話、PHS、プッシュ回線からご利用いただけます。その他の電話、または繋がらない場合、

23区は03(321)2323からご利用ください。

◇東京版 救急受診ガイドについて

東京消防庁救急相談センターでの電話による救急相談に加え、東京版救急受診ガイド（ウェブ版・冊子版）を提供しております。これは主な19の症状について、利用者の方自らが症状をチェックしていくことで、病気やけがの緊急度などに関するアドバイスが得られるサービスです。

携帯電話・スマートフォンやパソコンをお持ちの方は、東京消防庁ホームページにアクセスして「東京版救急受診ガイド」をご利用ください。冊子版は東京消防庁管内の消防署で配布しています。

また、東京消防庁では、来日する外国の方が急な病気やけがをした際、自らの症状の緊急性の判断できる安全・安心を提供するツールとして東京版救急受診ガイド（英語・ウェブ版）も提供しています。

※緊急性があると思われる場合は、ためらわず救急車（119番）をお呼びください。

荒川消防署 TEL(3806)0119

